

超軽量リュック発売

クワフ人気のPUMAブランドで

クワフ株式会社(寺浦浩之社長、東大阪市)は、超軽量設計で荷物の体感重量を軽減するAGS機能を搭載した次世代の通学リュックを、男子に人気のスポーツブランド「PUMA」から発売、ランドセル市場に参入した。

同社は教科書のページ数の増加、GIGAスクール構想におけるデジタル端末の持ち運びなどによるランドセルが重すぎる問題に着目し、小学生の荷物の重さ負担をサポートする「PU



AGS機能搭載の学童用リュック

MA超軽快学童リュック」を開発した。

寺浦社長は「教科書のページ数の増量やタフレット端末を持ち運ぶようになり、小学生のランドセルの重さが重量化している。ランドセルの重さが子どもたちの身に悪影響を及ぼしている」と指摘する声もあり、学童メーカーの当社としても「重すぎるランドセル問題」に目を向け、ランドセルに代わる通学リュックの開発をスタート、今年度の春商戦に向けて発表した。GMSハイヤーから高評価を得ており、この春にはイオンやイトーヨーカドーなど大手量販店のランドセル売場で展開してもらっている。PUMAは男子に人気が高く、新入学需要だけでなく、買い替えや熟用途の需要も見込める」と話す。

「PUMA超軽快学童リュック」の最大の特徴は、本体重量約960gの超軽量設計に加え、ゴムの伸び縮みによるサスペンション効果で荷物の体感重量を

中国で「PLOTTER」

デザインフィル

「天猫」に公式ショップ



公式ショップの画面

同社のプロダクトブランド「PLOTTER(プロッター)」をアリババグループが運営する中国最大のB2Cオンラインショッピングモール「天猫(Tmall)」に、公式ショップを

4月7日にオープンし、中国市場における「プロッター」ブランドの展開を開始した。

「プロッター」は、創造力と未来を切り拓く人を「PLOTTER」と定義し、あらゆるクリエイティブワークを愉しむ人たちのための、さまざまなツールを展開するブランドとして、2017年9月に誕生した。従来のシステム手帳の概念を超えたプロダクトを生み出し、さまざまなク

る大きな「サイドファスナーポケット」、Dカンにバスケースを付けて収納できる「Dカン+バスケースポケット」、水筒や折りたたみ傘が入り濡れても乾きやすい「サイドメッシュポ

5月13日まで受付

第18回キッズデザイン賞

キッズデザイン協議会は、第18回キッズデザイン賞の応募を5月13日午後1時まで受付けている。

キッズデザイン賞は、多様なステークホルダーと子どもたちが感性や想像性豊かに育つ「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす製品・サービス・空間・研究の中から、子どもや子育てに関わる社会課題解決に取組む優



キッズデザインマーク

れた作品を顕彰するもの。キッズデザイン賞を受賞した作品には「キッズデザインマーク」を付けることが認められ、販売促進活動や広報活動などで、その成果を広く社会にアピールすることが出来る。

問い合わせは、☎03(5405)2142。専用メールアドレス＝2024kids@kidsdesign.jp

ファミリー社買収で記者説明会

○三菱鉛筆

【ビューロー発】三菱鉛筆株式会社(数原滋彦社長、東京都)は、既報の通り、ドイツ・ハイデルベルクに本社を置くファミリー社の株式の全持分を取得し、連結子会社化したことを3月29日付けで発表したが、このほど株式譲渡が完了し、3月25日に東京・大井町の本社で記者説明会を行った。

数原社長は、「弊社会長とファミリー社は10年前から親交があり、高く評価していた。社風、技術に対しての考え方や親和性が高く、良好な協力関係を築ける。ファミリー社は弊社に対して、eコマースへの対応、技術的なイノベーション、デジタル対応などを期待している。両社のノウハウや技術の共有、人的交流、販

リレーションをサポートするアイテムとして、幅広いユーザーに愛用されている。2021年にはアメリカ市場で展開をスタートし、グローバルブランドとして進化を続けている。

今回、ブランドの更なる成長と海外市場での認知拡大を目指し、世界1位と言われるオンライン小売市場を有する中国の「Tmall」で、初のフラッグシップショップ(URU)をplotter.tmall.com)を

オープンした。既に展開を行っている同社の「トフベラスカンパニー」や「ミドリ」で培った経験をもとに、中国のユーザーに「プロッター」独自の世界観や楽しさを訴求していく。

また、今後は、現地SNS「小红书(RED)」と連動したさまざまな企画や中国市場に合わせた製品開発など、中国のライフスタイルに合わせた提案を通じて、「プロッター」ブランドの魅力を高めていく。

法人宮城教育大学付属小学校(宮城県仙台市)7056点、関東香取市立佐原小学校(千葉県香取市)1092点、東京世田谷区立池之上小学校(東京都)538点、北陸・甲信越市立大島小学校(富山県射水市)6509点、近畿市立樋ノ口小学校(兵庫県西宮市)5635点、中国・四国尾道市立高須小学校(広島県尾道市)9473点、九州・沖縄那覇市立小緑小学校(沖縄県那覇市)6047点、全国(小学校以外の部)市立浅間中学校(長野県佐久市)3680点。

オープンを迎えた。既に展開を行っている同社の「トフベラスカンパニー」や「ミドリ」で培った経験をもとに、中国のユーザーに「プロッター」独自の世界観や楽しさを訴求していく。

また、今後は、現地SNS「小红书(RED)」と連動したさまざまな企画や中国市場に合わせた製品開発など、中国のライフスタイルに合わせた提案を通じて、「プロッター」ブランドの魅力を高めていく。

記者会見する数原社長

KOKUYO

貼るって、こんなに変わる。

GLOC

